



## 宇都宮さんも参加して 雨の中、立川駅頭宣伝

「2020都民政策会議」主催で13日、昼1時から1時間、立川駅北口デッキで雨の中宣伝行動を行いました。

宇都宮さん本人からも道行く人達に都政を変えようと訴えました。

(完全防護で顔がよく見えないのは作戦ミス?)



## 立川でキックオフ集会

13日夜、革新都政をつくる立川昭島の会主催の「都知事選キックオフ集会」が開催されました。

定員の半分以下の100人に制限した集会に立憲民主党衆院議員・立川市議、日本共産党立川市議・昭島市議、緑の党立川市議、社民党昭島市議なども参加。合わせて91名の集会となりました。

各分野からの発言の後、日本共産党の池川友一都

議会議員から画像を使っでの都政報告、PCR 検査、都立病院、コロナ対策などに触れ、小池都知事が公約を守らず、命や暮らしに背をむけてきた実態をリアルに告発。宇都宮都知事の誕生で政治を変えようと力強く訴えました。

会からの行動提起に「一人ひとりの力を集め、命と暮らしを守る都政へ」と意思統一しました。

会では14日の午後、立川駅北口と南口それぞれ1時間の宣伝行動を雨の中で行いました。

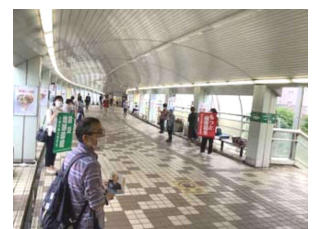
## 清瀬でキックオフ集会

14日、都政を変えよう清瀬市民の会が主催する「みんなの力で都政を変えよう！キックオフ集会」が開かれ70人を越える市民が参加しました。

教育、青年、高齢者、医療の各分野から、市民と野党の共闘で都政の転換を期待する発言の後、都立病院の充実を求める会代表の氏家さんから、「宇都宮健児VS小池百合子～都民の代表にふさわしい人

は？」と題してのお話をうかがい、都民一人ひとりの生存権がかかっている選挙を宇都宮健児さんとともに闘う決意を強くしました。宇都宮さんの勝利で都民、国民の命と暮らし、営業と雇用を守る政治の転換への道を開こうと、集会宣言を確認しました。

集会後参加者でスタンディングを行いました。



## 宇都宮けんじさんと都政を変えよう革新都政をつくる八王子の会を発足！

13日、フォーラムはちおうじにて、「革新都政をつくる八王子の会」発足集会を開催しました。

革新都政東京の会の佐久間千絵さんから宇都宮けんじさんの立候補に至る経過が報告され、「弱者にやさしい、だれひとり取り残さない東京を、宇都宮さんの勝利で実現しよう」と訴えがありました。

フォーラムはちおうじ運営委員長の二木憲夫さんから、申し合わせ事項、役員体制、財政、活動の提案があり、承認されました。尾林芳匡さん(弁護士)・

佐藤義美さん(八王子労連議長)・鈴木富江さん(新婦人八王子支部支部長)を代表世話人に選出し、事務局体制を確立して、短期間ですが、幅広い賛同団体や個人の呼びかけ、カンパの訴えなどをおこなっていくことを確認しました。

八王子の会は市議会議員の宣伝カーと八王子労連の宣伝カー合計6台の連日運行をめざします。

新婦人の会は早速雨の中を元気に宣伝行動を行いました。